タッカで爆発 12人死亡

野党集会中 200人負傷

【ダッカ21日共同】バングラデシュの首都ダッカの中心部で二十一日、最大野党のアワミ連盟の集会会場で爆弾が爆発、少なくとも十二人が死亡し二百人が負傷した。党首のハシナ前首相も集会にいたが、けがはなかったもよう。同党首はメンバー十六人が死亡したとしている。

犯行声明はなく事件の背後関係などは不明。目撃者などによると、ハシナ前首相の演説の直後に七発前後の手りゅう弾が投げ込まれた。死傷者には女性支持者も多い。

現場は同連盟本部前の大通りに面した一角。怒った支持者が通行車両を焼くなどの騒ぎとなり、警官隊が催涙弾を発射するなどして沈静化にあたった。

アワミ連盟の集会は、北部シルヘットで今月七日に起きた爆発事件で連盟幹部が死亡したことに抗議するために開かれていた。同事件の犯人像も明らかになっていない。

バングラデシュは現在の与党、バングラデシュ民族主義党（党首・ジア首相）とアワミ連盟が激しい政治闘争を続け死傷事件も頻発しているが、今回の事件との関連は不明。

汚職暴露

【バンコク21日共同】二十九日に投票が行われ

…死教者…
…団」と称する武装集団が…
…人質に取ったとビデオ声…
…明で主張していたミカ・…
…ガレン氏とみられる。
武装集団は解放の理由…

障害

…四カ月後に無記名で…
…た。
…ガンから戻った米兵…
…精神障害の症状が見…
…たのは11・2%だっ…
…この交戦を経験した兵…
…フガンでは31%にと…
…たが、イラクでは陸…
…%、海兵隊86%と大半…

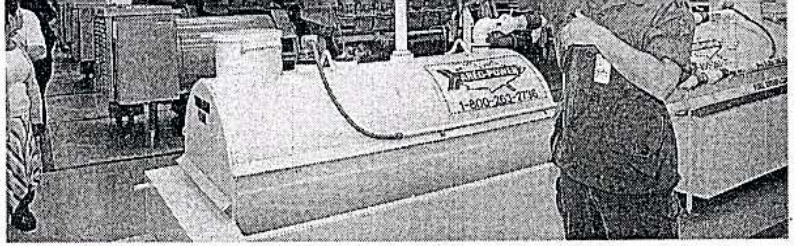
【バグダッド、…2日共同】イラク駐留米軍は二十一日、バグダッドや同北方のサマラ近郊で米部隊が攻撃を受け、米兵三人が死亡、五人が負傷した。

イラクから帰還後の精神障害の中では、特にPTSDが多く、研究者は「武器の性能の向上や、兵士の訓練により、敵を殺害する可能性がだんだん高まっていることが、PTSDを増やしている」と指摘している。

…の兵士が戦闘に参加していた。

…の空の守りを固めてきた…RADの地下防空基地…移設に伴う跡地をハイ…を進めている。うたい…だ。

スベイ



…北米航空宇宙防衛司…下防空基地にある発…

核攻撃も大丈夫が売り

厚い岩、深さ210㍍ データ保存に最適

高いフェンスに囲まれた芝生の敷地にぽっかり開いた暗いトンネルの入り口。厳重な警備の中、車両が一台通れる幅の地下通路をバスで約二キロ進むと基地に到着する。分厚い花こう岩をくりぬいた深さ約二百十㍍、面積約四千平方㍍の広い基地内では、数百人の要員が二十四時間態勢で北米大陸上空の監視や防空任務に就いている。

主な警戒対象は北極圏を通って飛来する旧ソ連の弾道ミサイルや爆撃機だったが、二〇〇一年九月の米中枢同時テロ以来、「テロ攻撃の恐れのある不審な航空機に重点が移った」（カナダ空軍大佐）という。カナダの政府と軍は数年前、核攻撃の不安が遠のいたことや施設の老朽化を理由に、基地機能をすべて地上に移すことを決定。来年六月から〇六年六月にかけて移設を完了すべく新施設を建設中だ。

これをにらみながら進んでいるのが跡地となる地下壕（ごう）の再利用計画。軍は当初、コンクリートで封印する計画だったが、地元のオンタリオ州ノースベイ市がコンピューターの記録を保存するデータセンターに利用しようと取得に乗りだし、カナダ政府もほぼ無償の「払い下げ」を行う見通しになった。

昨年末、基地の再利用を公約に当選した同市のフェデリ市長（四八）は「雇用創出と町づくりに生かそうと思いついた。封印してしまうのはもったいない」と語る。

市によると、首都オタワや大都市トロントなどから高速道路網を利用した光通信のネットワークを引き込む計画で、実現すれば百人以上の雇用も見込める。既にカナダの大手電話会社ベル・カナダなど四社から引き合いが来ているという。

「停電が二週間続いても自力で電力や水を供給できるし、核攻撃に耐えられる強さも安全性が要求されるデータ保存には理想的」と市長。「冷戦の遺物」は今、二十一世紀のハイテク拠点に生まれ変わろうとしている。

（ノースベイ共同＝福田泰教）

カナダ・オンタリオ州ノースベイ市のフェデリ市長（共同）

ズーム

北米航空宇宙防衛司令部（NORAD） 東西冷戦時代の1958年、米国とカナダが協定を結び設置した合同軍事機構。本部は米コロラド州コロラドスプリングズ。世界各地に張り巡らしたレーダーや衛星を駆使して情報を収集し、航空機や戦略ミサイル、宇宙船など空中のあらゆる飛行物体の監視、探知、識別、迎撃を24時間態勢で実施、北米大陸への攻撃を阻止する任務を担う。米国では、2001年9月の米中枢同時テロを阻止できなかったとして失態を指摘する声も上がった。（ノースベイ共同）